

Catalystテンプレートを使用したテレメトリサブスクリプション設定の削除

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[標準テンプレートの作成](#)

[テンプレートの設定](#)

[ネットワークプロファイルへのテンプレートの割り当てとデバイスのプロビジョニング](#)

はじめに

このドキュメントでは、Catalyst Centerテンプレートを使用して、デバイス設定からテレメトリIETFサブスクリプションを削除する手順について説明します。

前提条件

- Cisco Catalyst Centerバージョン2.3.7.x
- [Velocity](#)テンプレートに関する基礎知識

背景説明

この手順は、デバイス制御が有効でないシナリオ、またはアプリケーション遠隔測定が無効化タスクで遠隔測定ietfサブスクリプションエントリが正常に削除されないシナリオで必要です。

設定

標準テンプレートの作成

ステップ1メインメニューから、Design > CLI Templatesの順に選択します。

ステップ2左側のペインでProject Nameをクリックし、テンプレートを作成するプロジェクトを選択します。

ステップ3:Addをクリックし、ドロップダウンリストからNew Templateを選択します。

ステップ4 Add New Templateスライドインペインで、通常のテンプレートの設定を行います。

4.1 Template Details領域で、次の手順を実行します。

- a. Template Nameフィールドに一意の名前を入力します。
- b. ドロップダウンリストからプロジェクト名を選択します。
- c. テンプレートタイプ : [標準テンプレート]をクリックします。
- d. テンプレート言語 : テンプレートコンテンツに使用する速度を選択します。
- e. ドロップダウンリストからソフトウェアタイプを選択します。

4.2 Device Type Details領域で、次の手順を実行します。

- a. Add Device Detailsリンクをクリックします。
- b. ドロップダウンリストからDevice Familyを選択します。
- c. 次のいずれかのタスクを実行して、デバイスシリーズまたはデバイスモデルを選択します。

Device Seriesタブをクリックし、目的のデバイスシリーズの横にあるチェックボックスをオンにします。

Device Modelsタブをクリックし、目的のデバイスモデルの横にあるチェックボックスをオンにします。

- d. Addをクリックします。

ステップ5 Continueをクリックして、CLIテンプレートエディタを表示します。

テンプレートの設定

ステップ 1 : 次のスクリプトをTemplate Configurationセクションに追加します。

```
#MODE_ENABLE
term shell

function removeall() {
for id in `sh run | grep 'telemetry ietf' | cut -f4 -d' '`
do
conf t
no telemetry ietf subscription $id
exit
done
}

removeall
#MODE_END_ENABLE
```

ステップ2：テンプレートを保存します。

ステップ3:Variablesタブで、\$id 変数をオフに切り替えます。

ステップ4：テンプレートを確定します。

ネットワークプロファイルへのテンプレートの割り当てとデバイスのプロビジョニング

シスコの公式文書に従って、テンプレートをネットワークプロファイルに適用します。テンプレートを関連付けると、デバイスをプロビジョニングできます。

詳細なガイダンスについては、「[テンプレートをネットワークプロファイルに関連付ける](#)」を参照してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。